

小学校 図画工作科学習指導案

西城町立西城小学校 中山 貴司

- 1 対象学年 第4学年
- 2 題材名 「身近な秋の風景を描こう」
- 3 題材設定の理由

4年生の児童は、絵を書くことが好きである。4年生に進級したばかりのとき、「自分の顔」と「グローブ」を描いた。「自分の顔」は、学級づくりとも重ねて楽しい雰囲気の中で描いた。色塗りで気をつけたことは、基本となる色に少しずつ違う色を混ぜて塗ること、肌の丸みを感じられるような筆運びをすることである。「グローブ」では、絵を描くことがあまり好きではない男子児童のことを考え、その子の大好きな野球で使う「グローブ」を描かせることにした。どの子どももたいへん集中して、細部にいたるまでよく観察し、描くことができた。2学期に入ってからは、「とべないホタル」の絵を描いた。これは、描き方を学び、一斉指導で描き進めたものである。国語科との学習も兼ねて、感想文を先に書かせたが、感想文に書かれたほどの思いで絵に取り組んだのかといえは疑問である。

「身近な秋の風景を描こう」では、校内写生大会、近県写生大会に向けて、風景を描くときのスケッチの仕方、色の塗り方について指導できるものと思われる。スケッチでは油性ペンを使い、細かいところまでよく見て描くこと、色塗りではスケッチした線をいかしながら、薄く色を塗ることが求められる。

指導にあたっては、写生大会が比較的自由なかたちで行われることを考慮して、まず“精いっぱい描くこと”など、その基本的な心構えを児童に話したい。そして、その上で、対象をよく見て描くことや、いろいろな色、特に秋らしい色使いで色ぬりを進めていけるよう、常に肯定的な評価のもとで指導していきたい。

絵を完成させた後で、お互いの作品を鑑賞し合い、形のとらえ方や色の塗り方など、児童一人一人が、クラスの仲間の作品それぞれのよさを、心から実感できるような取り組みを行っていききたい。

- 4 指導目標
 - 秋の季節に現れてくる自然の色の变化に気づき、身近な風景の美しさを感じとれるようにする。
 - 細かいところまでよく見てスケッチさせる。
 - 混色によって秋を感じさせる色をつくらせ、油性ペンの線をいかすように薄く彩色させ、水彩絵の具の透明感のある色の美しさを感じとらせる。
 - 形のとらえ方や色の塗り方などに着目させ、クラスの仲間の作品のよさを味わえるようにする。
- 5 指導計画

第一次	身近な秋の風景を描くことを伝え、描きたい場所を選ばせる。	1時間
第二次	スケッチをする。	2時間
第三次	色塗りをする。	4時間(本時1/4)
第四次	作品を鑑賞して、手紙という形で友だちにプレゼントする。	1時間

- 6 準備物
水彩絵の具、クレパス、油性ペン、パレット、筆(いろいろな種類)、画用紙(八つ切り)
- 7 本時の目標
 - ・秋の色の变化に気づき、混色を工夫して色をつくる。
 - ・スケッチの油性ペンの線をいかしながら、身近な秋の風景を彩色する。

8 学習の展開

学 習 活 動	支 援	評 価
1 本時の活動のねらいをつかむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵のよさをお互いに認め合い，楽しく学習できる雰囲気をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲的に取り組もうとしているか。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「身近な秋の風景」の色ぬりをしよう！</div>		
2 画材や用具の特徴をいかし，色塗りを工夫して表現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水彩絵の具の基本的な使い方に注意して，スケッチの線を塗りつぶさないように色塗りをすることを伝える。 ・ 1学期に描いた「グローブの絵」を提示して，ていねいに描かれている作品を紹介したり，色塗りの示範をしたりして，児童の色塗りへの意欲を高める。 ・ 『半分見て，半分想像して！』と投げかけ，見ることと自分なりに感じたことを大切にしながら表現していくように伝える。 ・ 個別指導では常に肯定的な評価をし，自分の作品に自信が持てるように声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちの作品のよさを感じることができたか。 ・ 自分の作品に，感じたことを込めて，色塗りできているか。
3 本時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の作品で工夫したところ，がんばったところなどを発表させ，作品に満足感が持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現することの楽しさを味わうことができたか。
4 次時への意欲を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの作品のよいところを手紙という形で，友だちにプレゼントすることを知らせ，次時の学習への意欲を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次時の学習内容を理解し，意欲を持つことができたか。

9 評 価

- ・ 秋の色の变化に気づき，身近な風景の美しさを感じとることができたか。
- ・ 細かい形まで観察し，スケッチすることができたか。
- ・ 混色を工夫し，薄く彩色して，油性ペンの線をいかした自分なりの表現ができたか。
- ・ 形のとらえ方や色の塗り方などに注意して，クラスの仲間の作品のよさを味わうことができたか。